

## 人口ビジョン

2020年3月1日  
の人口  
9,636人

このままだと



2060年の人口  
2015年国勢調査人口から推計  
**4,993人**

- ・個人消費の減少により、地域経済が縮小
- ・店舗撤退により生活が不便になる
- ・産業の衰退、農地山林の荒廃、担い手の減少
- ・税収減による行政サービスの提供困難

2060年の人口  
**目標**  
**6,554人**

人口減少の抑制と長期的に  
持続可能なまちをつくる

戦略の推進

戦略の成果

R2.4.24 作成

基本目標	数値目標	施策展開	成果目標(KPI) ※主なもの
結婚・出産・子育て・ 教育に楽しみや うれしさを 実感できるまちづくり	<p><b>合計特殊出生率</b></p> <p>2012 基準値:1.54 ↓ 2024 目標値:2.03</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>結婚支援</li> <li>妊産婦健診時の交通費助成・妊産婦医療費助成</li> <li>産後の子育て応援</li> <li>幼児教育・保育環境の充実(認定こども園整備)</li> <li>子どもの居場所づくり</li> <li>読書活動推進</li> <li>地域と学校の連携・協働</li> <li>児童の放課後等の安全・安心な居場所づくり</li> <li>スクールバス運行</li> <li>公立小野町地方総合病院の診療体制支援</li> </ol>	<p>結婚支援事業参加者数 20人/年→60人/年</p> <p>体調不良・病後児保育の実施 0施設→1施設</p> <p>図書館来館者数 33,000人/年→38,000人/年</p> <p>地域コーディネーターの配置 0人→1人</p> <p>子どもと地域住民・団体との交流の場の確保</p>
活気にあられ 賑わいを 実感できる しごとづくり	<p><b>1人当たりの所得</b></p> <p>2015 基準値:2,327千円 ↓ 2024 目標値:2,574千円</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>立地企業の支援拡充</li> <li>小野高等学校連携推進</li> <li>創業支援</li> <li>活力ある商店街支援</li> <li>夢のある農業者育成推進</li> <li>地域農業話し合い活動の推進</li> <li>汗光る楽しい農業推進</li> <li>基盤整備</li> <li>ミネラル野菜推進</li> <li>農業6次化と発酵のまちづくり推進</li> </ol>	<p>創業者数 0件/年→1件/年</p> <p>新規就農者の数 1経営体→10経営体</p> <p>規模を拡大した認定農業者の数 2経営体→5経営体</p> <p>「人・農地プラン」を策定した地域数 2地域→10地域</p> <p>楽しみとして農業を始めた世帯の数 0戸→8戸</p> <p>発酵食品家庭料理セミナー参加者数 40人/年→60人/年</p> <p>6次化と発酵食品の試作・販売品品目数 2品目→7品目</p>
新しいひとの 流れづくり	<p><b>社会動態数(転入+転出)</b></p> <p>2019 基準値:△74人 ↓ 2024 目標値:△50人</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>観光誘客の推進</li> <li>小野町知名度UP</li> <li>小野町にゆかりのある方との連携</li> <li>町内公共施設の有効活用と各種大会等の誘致</li> <li>空き家の有効利活用推進</li> <li>小野町への定住・移住の促進</li> <li>地域おこし協力隊推進</li> </ol>	<p>観光入込客数 220,000人/年→225,000人/年</p> <p>関係人口の増加(ふるさと納税寄附者数) 775人/年→875人/年</p> <p>各種大会・イベントの誘致 16回/年→18回/年</p> <p>空き家の利活用件数 1件/年→2件/年</p> <p>移住者ネットワークの確立 0組織→1組織</p> <p>地域おこし協力隊任期終了後の定着数 1人→6人</p>
未来に向かって 安全で安心して 生活できる まちづくり	<p><b>特定健康診査受診率</b></p> <p>2016 基準値:39.9% ↓ 2024 目標値:60.0%</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>健康寿命の延伸</li> <li>地域福祉推進</li> <li>タクシー利用料金助成制度「小野町えがおタクシー」</li> <li>小さな拠点づくり「地域コミュニティづくり」</li> <li>災害対策</li> <li>ごみ減量化の推進</li> <li>幅広い連携によるまちづくり</li> </ol>	<p>メタボリックシンドローム該当者予備群の割合 34.10%→27.00%</p> <p>田村地方地域生活支援拠点等の整備 0か所→1か所</p> <p>えがおタクシー利用登録者数 784人→1,000人</p> <p>地域づくり応援事業実施事業数 1事業/年→3事業/年</p> <p>広域連携による事業実施 10事業/年→20事業/年</p> <p>住民自らによる課題解決に向けた取り組みを行うための意識の醸成</p>